

(6) 県立長浜養護学校

所在地	本校 〒526-0806 滋賀県長浜市今町920番地 伊吹分教室 〒521-0226 滋賀県米原市朝日 302 番地															
連絡先等	<table border="1"> <tr> <td>〈本校〉 電話：0749-63-9721 FAX：0749-65-1345</td> <td>〈伊吹分教室〉 電話：0749-55-8031 FAX：0749-55-8032</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ホームページ：http://www.nagayo-sh.shiga-ec.ed.jp E-mail：nagayo-sh@pref-shiga.ed.jp</td> </tr> </table>	〈本校〉 電話：0749-63-9721 FAX：0749-65-1345	〈伊吹分教室〉 電話：0749-55-8031 FAX：0749-55-8032	ホームページ：http://www.nagayo-sh.shiga-ec.ed.jp E-mail：nagayo-sh@pref-shiga.ed.jp												
〈本校〉 電話：0749-63-9721 FAX：0749-65-1345	〈伊吹分教室〉 電話：0749-55-8031 FAX：0749-55-8032															
ホームページ：http://www.nagayo-sh.shiga-ec.ed.jp E-mail：nagayo-sh@pref-shiga.ed.jp																
障害種別	知的障害 肢体不自由															
設置部	小学部 中学部 高等部（普通科） 高等部分教室															
児童生徒数 (R4.5.1 現在)	<table border="1"> <tr> <td>小学部</td> <td>80名</td> <td>(内訳：知的障害 74名 肢体不自由 6名)</td> </tr> <tr> <td>中学部</td> <td>36名</td> <td>(内訳：知的障害 30名 肢体不自由 6名)</td> </tr> <tr> <td>高等部</td> <td>67名</td> <td>(内訳：知的障害 52名 肢体不自由 15名)</td> </tr> <tr> <td>高等部分教室</td> <td>38名</td> <td>(内訳：知的障害 38名)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>221名</td> <td>(計 知的障害 194名 肢体不自由 27名)</td> </tr> </table>	小学部	80名	(内訳：知的障害 74名 肢体不自由 6名)	中学部	36名	(内訳：知的障害 30名 肢体不自由 6名)	高等部	67名	(内訳：知的障害 52名 肢体不自由 15名)	高等部分教室	38名	(内訳：知的障害 38名)	計	221名	(計 知的障害 194名 肢体不自由 27名)
小学部	80名	(内訳：知的障害 74名 肢体不自由 6名)														
中学部	36名	(内訳：知的障害 30名 肢体不自由 6名)														
高等部	67名	(内訳：知的障害 52名 肢体不自由 15名)														
高等部分教室	38名	(内訳：知的障害 38名)														
計	221名	(計 知的障害 194名 肢体不自由 27名)														
通学区域	本校は、長浜市（旧伊香郡西浅井町は通学調整区）、米原市。 伊吹分教室（高等部）は、※を参照。															

※令和2年度の入学生より伊吹分教室の通学区域は、「彦根市、長浜市、近江八幡市（旧安土町に限る。）、東近江市、米原市、愛知郡、犬上郡、蒲生郡日野町（蒲生郡日野町は通学調整区とする。）」となりました。

1 本校のあらまし

本校は、昭和54年に知肢併置の養護学校として開校し、本年度で44年目を迎えます。校舎は、姉川沿いの静かな田園地帯に位置しています。

長浜市、米原市を校区としており、児童生徒の多くは、スクールバス（6台）を利用して通学しています。また、保護者による自家送迎の児童生徒や単独通学生もいます。

また、平成25年に県立伊吹高等学校敷地内に高等部伊吹分教室が開設されました。

2 教育の方針および特色

本校に就学する児童生徒の障害の実態は、重度化・重複化および多様化の傾向が年々顕著になってきています。こうした状況に応じて以下の教育目標を掲げ、より適切な教育をめざしています。

教育目標

- 一人ひとりの教育的ニーズを把握し、発達や障害に応じた教育を行う。
- 社会の一員として自立し、社会参加できる人間の育成に努める。
- 健康で明るく楽しい生活を送るために、調和のとれた心身の育成に努める。

努力目標

- 地域に開かれた学校づくり
 - ・ 教育活動全体をとおして障害者理解・特別支援学校理解を推進しています。
 - ・ 近隣地域の自治会・老人会・小学校・中学校等との交流を通して、社会性や豊かな人間性を育てています。

○ 個に応じた教育課程づくり

- ・ 児童生徒の障害の状態・発達段階・特性などを正しくとらえ、持てる力を最大限に生かすよう努めています。
- ・ 各学部の特長を生かしつつ、小学部・中学部・高等部12年間を見通した一貫性のある指導に努めます。

○ 教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進

- ・ 地域の特別支援教育のセンター的役割として、保・幼・小・中・高等学校、福祉や医療、労働関係機関との連携を図り、特別な教育的ニーズのある子どもや保護者への教育的支援に努めています。合同研修会や相談事業など地域支援事業を推進しています。

小学部では、生活リズムを整え、基礎的な体力を増進して健康な身体づくりをすること、基本的な生活習慣を身につけること、身近な友だちや大人との関係を広げながら生き生きと学ぶことをめざして日常生活の指導や遊びの指導を中心とした学習を行っています。

中学部では、将来の自立に向けた基礎を作るため、生活単元学習などを通して自分で考え行動する力を育てていくことを大切にしています。また、生徒同士の関わり合いを重視する視点から、学級を越えた多様なグループでの学習も意図的に設定し展開しています。自立活動の学習では、健康な身体づくりをはじめ、運動機能やコミュニケーションなど、一人ひとりの課題に対応した取り組みをしています。



小学部
遊びの指導「ふれる」



中学部
自立活動

高等部では、青年期にあたる生徒たちの心や体の変化を受け止め、自己肯定感をはぐくみながら社会自立に向け主体的に生きていく力を育てていくことを大切にしています。特に基礎的な学力を高める学習や自立活動・作業学習・日常生活の指導に重点をおき、卒業後の進路を考えた就業体験に取り組んでいます。また、葉ボタン活動を通して地域住民との交流を深める活動にも取り組んでいます。

伊吹分教室では、職業的自立と社会参加を目標に、生徒一人ひとりの課題に応じた教育を実践しています。教科学習では、「生活する力」「考える力」を育てます。作業学習では、農園芸、木工、食品加工等の作業を通して、「働く力」を育てます。高等学校内に設置された特色を生かし、伊吹高校との交流にも積極的に取り組んでいます。



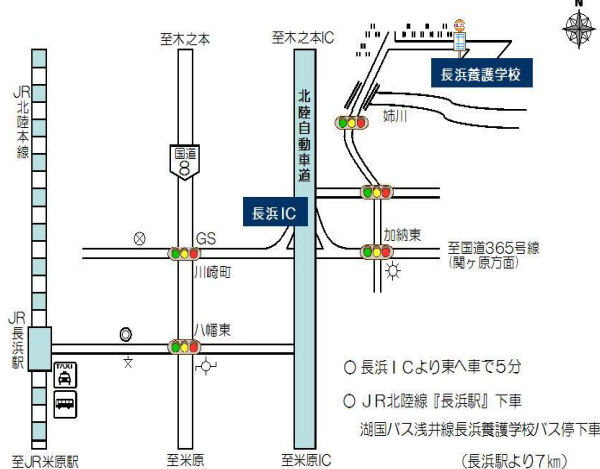
高等部
作業学習「窯業」



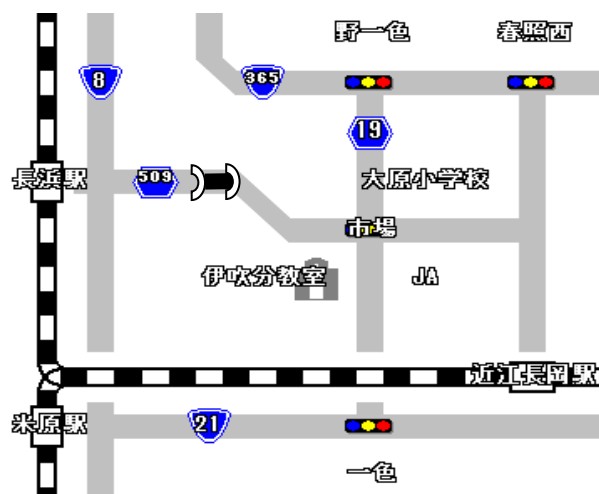
伊吹分教室
作業学習「布加工」

3 学校案内図

〈本校〉



〈伊吹分教室〉 JR近江長岡駅より4.5 km



4 教育相談

学校名	相談日	申込方法	相談内容
長浜養護学校	随時 9:00~17:00	<p>*事前に所定の用紙(FAX)で申し込んでください。</p> <p>*教育相談の案内は長浜養護学校ホームページ〈教育相談〉よりダウンロードできます。</p> <p>*教育相談に関わる問い合わせは、長浜養護学校支援部まで</p>	<p>○相談支援</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個別のケースに関する相談 2. 授業・指導の改善に関する相談 3. 就学・進学に必要な検査の実施 *本校就学・進学対象者に限る 4. その他 <p>○研修・研究支援</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 校内研修会等への講師派遣 2. 地域支援講座の開催 <p>○体験学習実施予定日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学部：9/13、16、21、27、28、29、30、10/4、6 ・中学部：10/31、11/2 ・高等部：2学期以降個別に随時 ・分教室部：9/13、14

5 進学相談

伊吹分教室を受検するには、8/23、24、25 に実施される進学相談会に参加する必要があります。詳細は、伊吹分教室進学担当まで連絡をお願いします。